



第25期

定時株主総会

株式会社オプトラン



地震その他の状況が発生した場合

事務局のガイダンスに従ってください

株 主 専 用 ウ ェ ブ サ イ ト

株主総会の模様をライブ中継いたします

会場内では

- スマートフォン/携帯電話は、電源を切るか、マナーモードに切り替えてください
- 撮影、録音、喫煙はご遠慮ください
- 会場の様子をビデオカメラにて記録いたします



第25期

定時株主総会

株式会社オプトラン



開会



出席株主数及び議決権数



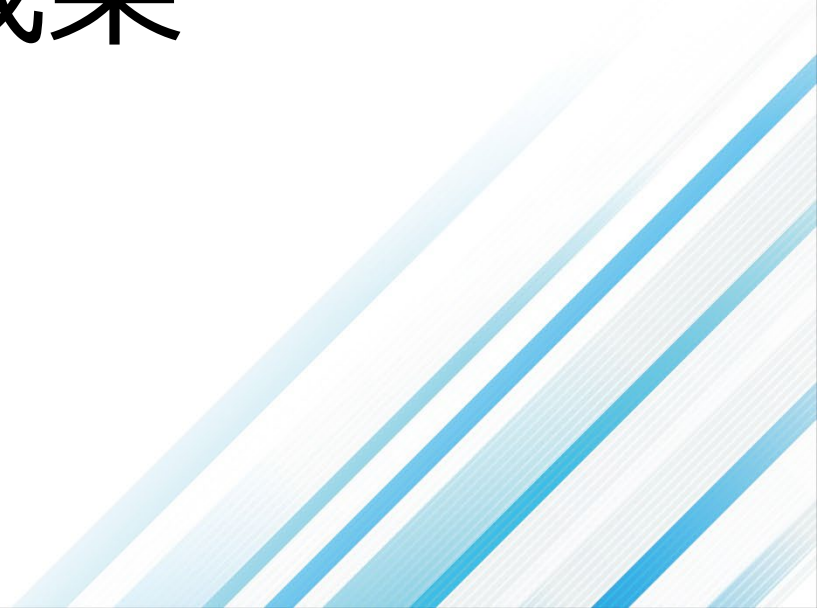
監查報告



事業報告及び計算書類



事業の経過及び成果



<世界経済>

緩やかな回復が見られる一方...

先行きは不透明な状況が続く



光学薄膜装置分野の世界市場においては

生成AI革命の到来と共に、事業機会は拡大

受注高・・・

前期比で減少であったものの、スマートフォンカメラモジュール及びタッチパネル、自動車、LED向けが堅調に推移すると共に、AIスマートフォン向け受注も始まる

分野別売上高・・・

スマートフォンカメラモジュール、自動車、AR/VR、LED向け装置販売が好調であったことにより、前期比で増収となった

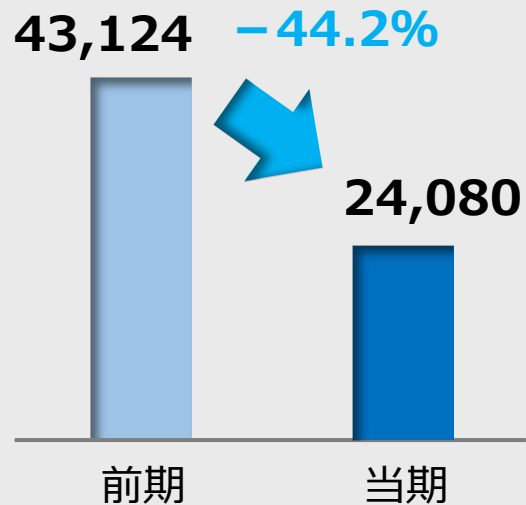
利益面・・・

利益率の高いALD装置販売の貢献、調達コスト削減や作業効率改善等の原価改善活動の取り組みにより、
営業利益は前期比で増益

親会社株主に帰属する当期純利益は、
為替予約決済による為替差損の計上があり、前期比で減益

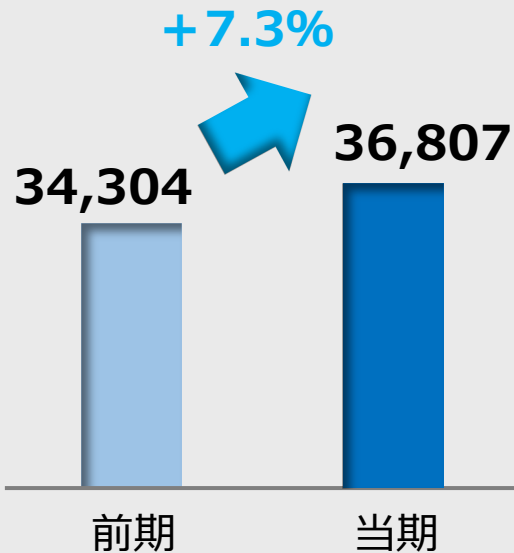
受注高

(百万円)



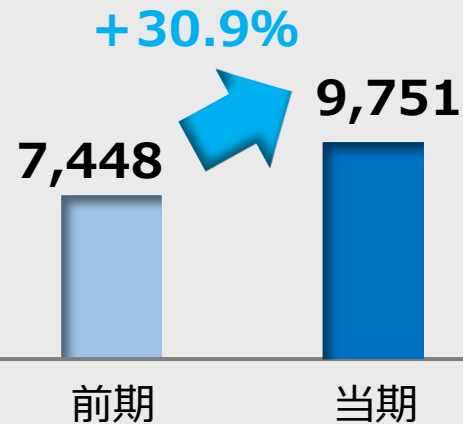
売上高

(百万円)



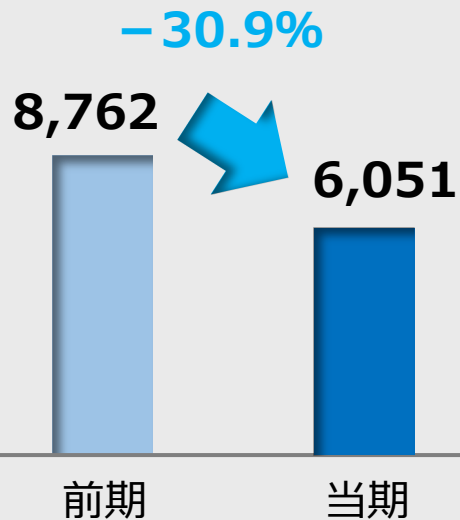
営業利益

(百万円)



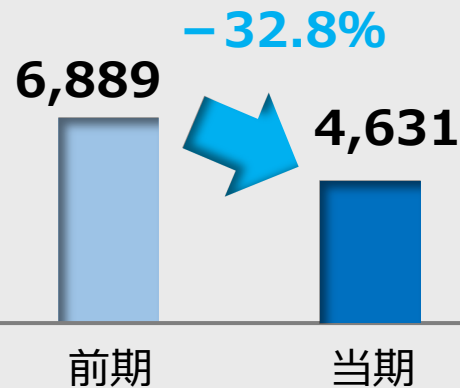
経常利益

(百万円)



親会社株主に帰属する 当期純利益

(百万円)



対処すべき課題



使命

▶ 薄膜技術の限界にチャレンジすることを通じ、
高度情報化社会への貢献を実現する

信条

▶ 国際性ある経営陣・社員が知識創造型企業を目指す

ビジョン

▶ オプトナノテクノロジーをコア技術とし、
お客様にトータルソリューションを提供する

生成AI革命により、光学、半導体光学融合、
電子デバイスの全事業領域を通じて、成膜需要拡大が期待される



事業領域別グローバル事業運営体制構築

事業領域ごとに権限と責任を明確にしたグローバル運営体制を構築



顧客視点で、さらなる成長機会や顧客価値を創造し、
市場競争を勝ち抜く経営基盤の拡充を図る

グローバル市場で持続的成長を実現する企業を目指す



2 持続可能なサプライチェーン構築及び成長・戦略投資

持続可能なサプライチェーン構築が急務 ▶ グローバルサプライチェーンのリスク分散を図る

- ① 鶴ヶ島本社移転に伴うグローバル研究開発・生産活動統括機能の拡充
- ② 東南アジア市場の橋頭堡としてのベトナム現法本格稼働
- ③ 中国における光馳半導体技術（上海）有限公司の工場稼働開始、「地産地消」体制の確立
- ④ 新たな技術獲得に向けてのM&Aや戦略投資、産学連携による新事業創出

3 資本コストや株価を意識した経営の実現

営業利益率

20%超

ROE

10%超

株主価値の向上に向けて、資本コストを意識した積極的な研究開発、設備投資、M&Aを含む戦略事業提携を推進

安定配当を実施し、機動的な自己株式取得を検討

4 サステナブル経営の推進

SDGs・ESGへの取り組みを重視したサステナブル経営を推進

～環境・社会～ *ES*

- ・昨年、TCFDへの賛同を表明し、CO2排出に関する情報開示を開始
- ・環境負荷を低減する製品開発や地域貢献活動に積極的に取り組む

～ガバナンス～ *G*

- ・経営の透明性・公正性を高め、コーポレート・ガバナンスの充実を図る
- ・ステークホルダーと積極的な対話を行う

第1号議案

剰余金処分の件

期末
配当金

当社普通株式1株につき金50円、
総額 **21億9,074万7,300円**

＊ 配当効力発生日：2024年3月25日

第2号議案

取締役7名選任の件

林 為平

範 賓

近藤 宏治

林 敏

山崎 直子

瀧口 匡

島岡 未来子

質疑応答



議案の採決



第1号議案

剰余金処分の件

期末
配当金

当社普通株式1株につき金50円、
総額 **21億9,074万7,300円**

＊ 配当効力発生日：2024年3月25日

第2号議案

取締役7名選任の件

林 為 平

範 賓

近藤 宏治

林 敏

山崎 直子

瀧口 匡

島岡 未来子

閉会





第25期

定時株主総会

ご出席いただき、まことにありがとうございました

株式会社オプトラ

